保護者の自由記述に対する回答

平成27年2月実施
(自由記述の一部を掲載)

良かった点

- 担任の先生は子供の性格をよく理解して下さっていて、相談した時、話をしやすく、迷いながらも相談でき良かったです。部活動では勝ち負けだけでなく人として仲間として大切なことを顧問の先生から教えて頂いていると思います、ありがたく思っています。試合中の先生の熱い思い、そして本人に対しての指導や、時には優しい励まし、そして先輩の親身になって指導して下さる様子は、先生の「何かあったらまず先輩に聞く」この教えも本当にありがたく思っています。学校生活で何より楽しい時間となっているようです。
- 小見川中に入學して1年が経とうとしています。中学生活はとても楽しい様子で安心しています。
- いつもお世話になっております。先日のバザーお疲れさまでした。当日は行くことができずでしたが、ホームページを拝見したところたくさんの品物が集まったようで、先生方や役員さんのお骨折りの結果だと思えます。改めてお礼申し上げます。
- 吹奏楽部に参加している子どもが毎日充実し、楽しく活動を行っています。朝が早くても遅くても意欲的に練習に取り組んでいる姿を見てうれしく思います。
- 思春期の一番大変な生徒たちへの毎日の指導に大変感謝しています。仕事をしているため(言い訳ですが)なかなか協力することができず、すみません。これからも子どもたちのために、心も体も健康な先生でいて下さい。
- 学校は楽しい、休みの日も早く行きたいなど、担任の先生やクラスのお友達にも恵まれ、とても感謝しております。部活動の方もとても熱心にご指導くださりまして、ありがとうございます。
- 日々の授業、部活動など、顧問の先生、担任の先生方にしっかりとご指導いただき、子どもが伸び伸びと過ごすことができていると思うのでありがたく思っております。これからもよろしく願いいたします。
- 学校のホームページをいつも楽しみに拝見させていただいております。学校での様子がよくわかり助かります。これからも続けて下さい。
- 学校生活はとても楽しく、お友達とも良好のようで安心しています。健全な中学生のような気がします。部活動への意欲に本人も燃えています。運動が得意ではなく入部したので、今年に入ってからギャップに悩み、泣き、辛かった日々もありましたが、ようやく部活での勝つことへの欲、やる気が出て、喜ばしい限りです。あと半年引退まで頑張りたいと思います。
- 中学校生活もあと少しになりました。学校での出来事を毎日のように話してくれる息子はきっと楽しく過ごしてきたからだと思っています。部活も3年生になり、やっと落ち着き、充実したものに、最後に良い思い出もでき、3年間を送ることができました。ありがとうございました。
- 3年間ありがとうございました。学校訪問の対応には感心しました。報・連・相がよく行き届いていました。職場風土がよいですね。

改善点についての回答

(1) 生活面等について

Q1 生活のきまりについて

- ① 4月に入学してから早いもので1年が過ぎようとしています。小学校とは違うシステムの中で親子共々わからない事だらけで戸惑うことも多々ありました。例えば、雨の日の制服の扱いや、雨ガッパの所持の方法など。当初、子供からは前かごには何も入れてはいけないと言われていたと聞いていましたので、カップを入れておいてもいいとは思いませんでした。後になって先輩ママから聞いた次第です。学校からのお知らせはだいぶ後のようでした。せっかく学年だよりを毎週出していただいていますので、その中で伝えて頂けると助かります。
- ② 集金袋の配付から締切までが短いと思います。というか、締切日を学年だよりに明記してほしいです。(大まかな目安は10日と伺っていますが。)
- ③ 冬の期間、防寒対策として女子生徒がジャージ登校を許可されてると思いますが、同じ期間内で男子生徒も同様に対応していく方向性はあるのでしょうか。(制服のズボンの下にジャージを着用してもよいことは承知しております。)
- ④ 制服の上にはウィンドブレーカーは着てはいけないのですか？寒いので着ていくように言うと制服の上にはダメなんだよと言って着て行きません。もし、制服の上に着ていけないのなら、着れるように変えて頂きたいです。
- ⑤ 冬季の登下校の時の服装ですが、ヤッケを着ていますが、それではとても寒いと思います。コート等防寒着の着用はいいのでしょうか？

【回答】

- ① 通学時の服装やカップを自転車の前かごに入れてもよいことは、保護者説明会資料のP7(5)②とP8【走行上の注意】に明記されていますので御確認下さい。ほとんどの場合、学校でお子さんに説明してあるはずですが、本人が聞きもらしたりしてわからないことはよくあります。もし不明な点があれば、学校に問い合わせ頂ければ説明します。
- ② 月初めには必ず配付したいと思います。また、学年だよりへ締切日を明記したいと思います。
- ③④ 女子のジャージ登校の目的が、防寒と不審者対策ですので、男子についてはジャージ登校は考えておりません。男子の場合、制服の方が防寒という面では優れています。制服の下へのジャージ着用は許可されています。制服の上へのウィンドブレーカーの着用も可です。これまで禁止にしたことはありません。
- ⑤ コート等の着用は許可していません。ウィンドブレーカーをお願いします。あとはセーターや下着等で調整してください。現在は保温性に優れた下着が安価で種類も多く販売されています。ネックウォーマーやマフラー、手袋は許可されています。ウィンドブレーカーを着ていない生徒に理由を尋ねると、多くの生徒は「自転車をこぐと暑くなるからです」と返してきます。個人差もあると思いますが。

Q 2 生徒の自主的な活動について

- ・生徒会への質問など生徒に考えさせて、生徒中心にやらせないと意味があまりないと思います。先生方が決めるばかりではなく、生徒がもっと考えて意見を言い合えるようにしてほしいです。

【回答】

- ・生徒の自治意識を高めることは、社会に出て生きる力の最たるものです。言われたことをするだけではなく、自分自身で判断できることが、学校という社会の中で身に付けるべき一つの力です。生徒会への質問は基本的に生徒が考えています。質問が出ない場合には、考える視点を与えて一緒に考えています。日常活動でも、委員会が中心になってより良い学校生活が送れるよう呼びかけを行うなどの活動をしています。学校生活の様々な場面で、考え、判断し、自らより良い方向へ行動できるよう指導していきたいと思います。

Q 3 雨の日の登校について

- ・駐輪場について、2・3年生は坂下ですが、雨の時、カッパを着て自転車で登校しても、駐輪場で脱いでしまうため、駐輪場から校舎までの坂道、カサをささない限り雨にぬれてしまう。カサをさせばよいのかもしれませんが、自転車に積むとしたら折りたたみ式に限るし、バッグ2つ持って(背負って)折りたたみのカサをさしてはけっこう不便に思います。雨に濡れないように！であれば、カッパをそのまま着て荷物を持っていく方が体は濡れないのでは？校舎、げた箱の近くにカッパ、雨具置き場があるといいなと思います。(数百人分の置き場を確保するのは難しいかもしれませんが。)

【回答】

- ・「雨に濡れないように」と繰り返し伝えたのは、登下校で自転車に乗っている時に雨が降っているにもかかわらずカッパを着ない、あるいはカッパを持っていない生徒が多かったからです。駐輪場までのカサの使用についても同様です。確かに、カッパをそのまま着て昇降口まで来られれば、濡れないで、しかも、乾燥室のようなカッパ置き場があれば大変便利です。しかし、現状では保管場所を用意することは不可能です。現状のままでよろしくお願いします。

Q 4 名札について

- ・制服に付ける名札。クリーニングに出るたびに縫いつけるのが大変です。(付ける位置など)香取市内の他校では、安全のためはもちろんですが取はずしが可能な名札もあります。(小学校では登下校の時は、安全のため取り外してまです。校内のみの名札と思われます。)

【回答】

- ・名札については布製のものについて「洗濯を繰り返すとすぐに傷んでしまう、なんとかならないか」という御意見があります。安全ピン付きの名札に変更するかどうかも含めて検討していきたいと思います。

(2) 学習面について

Q5 学力について

- ・学力向上に力を入れてほしい。
- ・テスト範囲を1か月前から教えてほしいです。(勉強する日数が少なすぎるため)

【回答】

- ・学力向上が中学校の一番の目標です。そのために、まずは授業規律を確立し、学習に集中できる環境づくりを進めます。具体的には、
 - ア 忘れ物がないように連絡の徹底や授業での確認をする。
 - イ 教師は、チャイムが鳴る前に授業クラスに行く。
 - ウ 教師は、「わかる授業」「興味が持てる授業」を心がける。全教師の約束として、黒板には題材名と本時の目標を必ず書く。
 - エ 態度面の指導に心がける。(授業の始め・終わりの挨拶、指名時の返事、座っている時の姿勢や態度、無駄話の指導、授業中寝させない等)などです。また、「友だちに迷惑をかけない」「我慢する忍耐力」等、心の教育についても道徳の授業を中心として育んでいきたいと思えます。
- ・テスト範囲の告知もなるべく早く行おうと思います。

(3) 部活動について

Q7 月曜日の朝練習について

- ・月曜日の朝練は、部活動によって活動する部としない部があるようですが、「部活動がなくても朝早く来い」と先生に言われたとのこと。朝練がない日も早く学校に行って、勉強しろという意味でしょうか？土日は部活の大会等もあり、体を休める目的もあり、月曜日の朝練はない、と私は認識していたのですが、異なるのでしょうか？

【回答】

- ・土日に大会があったり、日曜日に一日練習試合を行ったりした場合は、月曜日の朝練習は実施しないようにしています。しかし、部によっては練習はしませんが学習会を実施して顧問が勉強の面倒をみたり、秋から冬の落ち葉の季節は、校内の落ち葉や、校外の歩道の落ち葉を掃いて集めるなどのボランティアを実施したりしている部もあります。逆に、月曜日の朝は朝練習のない部の生徒の遅刻者が大幅に増えているのが現状です。身体を休めることも大切ですが、遅刻してしまうのは問題です。中学生の時期は「疲れたあ〜」を口癖のように言いますが、疲れるほど練習をしなければ体力も技能も身に付きません。体力もすぐに回復する時期でもあります。そのようにして鍛えられるわけです。心も強くなります。子どもたちをどこで「鍛える」か、個人差はありますが、学校の良さは集団であるということです。一人だと辛くても、みんなと一緒にならできてしまう不思議さです。これまでもそういうふうにしてみんな鍛えられてきているわけです。逆に、鍛えられなければ、大人になっても常に不平や不満を口にして、うまくいかない

ときは他人のせいにしてたり親を頼りにしたりするようになってしまいます。果たしてそれでいいのでしょうか。子どもは弱音を吐きたいときもあります。優しく受け止めて、笑顔で励ましてください。

Q 8 差し入れについて

- ・わが子の所属している部は全員が仲良く、楽しく活動しています。部への差し入れですが（主に食品）集金する部、しない部と統一されていません。わが子の部は集金し、保護者の（長？）の方が毎回買ってきて下さるのですが、とても大変だと思います。集金を持っていなくてはならないのも気が重いのではないのでしょうか？それよりもまず、保護者が自分の子の体調や体質、食のバランス、量をきちんと把握し、部活や大会に参加させることが基本であると思います。なので、自分の子の分は子と保護者が判断して持たせるべきだと思います。応援する気持ちはどの方も同じで、わが子以外を思いやる気持ちは素晴らしいと思うのですが、誰かの負担になってはいけないと思います。（特に1年生は、入学時にとてもお金がかかり、差し入れ代ともなると負担です。）

【回答】

- ・部での差し入れについては、学校は関知しません。保護者の方で集まって良い方向へ変えて下さい。

Q 9 部の顧問について

- ・県大会でケガをしてしまいました。引率の先生は一人で、小見中の試合の時以外は審判等が入っていてとても忙しそうです。応援に行き、何だか様子を変だなと思い子どもがケガをしていることに気づきました。子ども自身が痛い、ケガをしたかもと訴えようもなく、先生も気付きようがなかったのだと思います。学校側でもきちんと緊急時に対応できる体制を整えてはもらえないでしょうか？ぜひ顧問は2人体制でお願いします。
- ・部活動についてですが、部員数や活動内容によっては、顧問の先生が一人の場合大変だなと思うことが多々あります。顧問の先生を増やしてもらいたいと思いますが、それが無理だった場合、外部指導者をお願いしてサポートしてもらえないでしょうか。
- ・生徒数と部活動の割合が悪い気がします。他校のようにもっと部数をしぼってチームを成り立たせ、もっとスポーツ（チームプレイ）に力を入れていった方がよいのでは・・・と思います。

【回答】

- ・現在、本校には男女別にすると30の部があり、職員は29人です。男女の部員がいて一人顧問の部は6つあります。その種目や分野の経験者で指導ができる職員も限られています。生徒数の減少に伴って、職員数も減らされています。今年は、英会話部と体操部をなくしました。来年度は1年生部員のいないポート部の募集を停止する方向で現在検討しています。今後も募集を停止して、少しずつ部を減らしていく予定です。どの部をなくすのかは、基準を作って決め

ていきたいと思えます。

- ・外部指導者については「学校支援ボランティア」として市教委に登録いただいている方をお願いしていますが、もし継続して指導の協力ができる方を御存じであれば教えていただければ助かります。

(4) その他

Q10 クラス替えについて

- ・クラス替えについて。友だち関係を含めて事前に生徒にアンケート等の調査を行っているのでしょうか？同じ地区、同じクラスといっても必ずしも仲が良いわけではない場合もあるかと思えます。単に好き嫌いでクラス替えではいけないと思っております。学力等考慮し、バランスを考えていかななくてはならないと思えますが、クラス替え後、2, 3年と2年間同じメンバーで過ごすことを考えると、子にとって少しでもよりよい環境で充実した学校生活を送ってほしいと望んでおります。

【回答】

- ・クラス替えは時間をかけて慎重に行っています。小学校からの情報も含め、様々な観点で平等になるようにしています。特に重視するのは日常の様子を観察から、いじめに発展することのないようにすることです。学力の学級差も出ないように平均化しています。体育で2クラス合同になる場合の配慮もしています。

Q11 修学旅行のバッグについて

- ・修学旅行のバッグについて、黒、紺等地味なバッグなら何でもOKにしてほしい。小見中バッグは上の子の時もそうでしたが、入りきれません。今まで学校側からの規則だと思い、保護者はがまんしていたと思えます。(新しく買うことが負担であれば、小見中バッグを持たせると思えます。)

【回答】

- ・検討したいと思えます。

Q12 給食について

- ・給食は以前の方がおいしかったようですが、献立の改善はないのでしょうか？数量が多くなって改善できないのはどうなのでしょう？

【回答】

- ・給食センターが香取市内では小見川の1か所に統合され、市内の全小中学校へトラックで配送します。配送の距離が遠く時間がかかるため、調理時間が十分にとれないことが一番の理由だと思えます。ちなみに調理してから食べる時間は2時間以内が目安で、調理が早すぎると、保管の問題で給食が傷んだりする問題が新たに起こってしまいます。献立については今後も要望を出していきます。

Q13 城山駐車場の使い方について

- ・城山下の駐車場の使い方がよくないと思います。駐車場の入り口で止まって子供の乗り降りをする方、入口側に、混んでいるのに走ってくる方など、言われなくてもそれはだめだなど思うことを親達がしています。車がたくさん駐車場に止めている場合はその間をすれちがうのはとても大変です。また、迎えを待つ子どもたちが、駐車場の入口あたりに待っていると、駐車場に入れません。事故を起こしてからでは間に合わないのもとても心配です。毎日送迎しているわけではありませんが、とても気になります。

【回答】

- ・お互いが安全に気持ちよく利用できるよう、自分だけではなく、相手の安全も考えて利用できるよになるとよいと思います。相変わらず西門付近での乗り降りがなくなります。交通事故防止のためですので、今後ともぜひ御協力をお願いします。数はだいぶ減りました。御協力ありがとうございました。